



「はじめての婚活レッスン」(婚活の基本編)をダウンロード頂きありがとうございます。

この e-book は、はじめて婚活をする方へ向けて、小さな行動の一步を踏み出せるきっかけづくりとして作成しました。

婚活には、大きく分けて、「準備」「具体的な活動」「決める」という3つのステップがあります。

準備は、自分自身と向き合うことで「自分軸」と「あなたが本当に望む幸せの形」を明確にするステップで、婚活には欠かせない大切なステップです。

準備のステップを終えると、結婚相談所に登録するなどの具体的な活動を始めることになります。ところが、

「はじめての婚活だし、いざ活動となるとちょっと尻込みしてしまう」

「結婚相談所って、高いから、まだ入会する勇気がない」

「しばらく恋愛から遠ざかっていて、恋愛感度が鈍っている」

そんなあなたのために、実践方法についてお伝えし、実際のネット婚活サイトを利用して婚活を体験していただく「はじめての婚活レッスン」というものをご提案しています。

この「はじめての婚活レッスン」のPDFは、
<婚活の基本編>と<婚活の実践編>に分かれています。

いまあなたが読んでくださっているのは、<婚活の基本編>です。

こちらでは、婚活の基本知識についてお伝えしています。

<実践編>では、実際のネット婚活サイトを利用した
2週間の実践方法についての詳細をステップに沿ってお伝えしています。



婚活レッスン<基本編> 目次

婚活レッスンの目的	3
婚活レッスンを提案する理由	5
● ネット婚活での活動はどうするの?	5
婚活成功のポイント	7
● あなたの婚活を成功させるために	8
女性余りという現実がある	9
婚活の方法は?	10
● 結婚相談所へ登録	11
● 婚活イベントに参加する	13
● インターネット型婚活サイトへ登録する	13
● 婚活サービスに頼らず、行動範囲を広げることで探す	14
● 結婚相談所を利用した婚活の補足	15
● 婚活関連のサービスにお金を払う理由	16
公表されている婚活関連のデータについて	17
ネット婚活のワンポイント	18
● 婚活サイトを選ぶチェックポイント	18
● ネット婚活で気を付けること	18

婚活レッスンの目的

新しいことを始めるときは、まず、「なぜそれをするのか」という目的が大切ですよね。

ここで、婚活レッスンをする目的について確認しましょう。

- ・手軽に始められる方法を試すことで、最初の一步を踏み出すきっかけとする。
- ・婚活の楽しみ方を体感し、コミュニケーションの練習をする。
- ・恋愛感度を取り戻すために、ワクワクする経験を試してみる。

この目的をかなえるために「はじめての婚活レッスンの実践」で利用するのは、ネット婚活サイトとなります。

「え？ ネット婚活？ 危険じゃないの？」

このように思う方がいらっしゃるかもしれませんね。

ネット婚活は、簡単に始めることが出来て、費用が安いというメリットがあるのです。

婚活サイトも、競争してサービスに工夫を重ねていますので、よりよいサイトを選べる環境になってきました。

プロフィールを公開することがアピールの場になり、メールでのコミュニケーションからスタートするので、初対面の人と対面で話すのが苦手な人にも、じっくり良さを分かってもらえます。

住む場所に拘らないのなら、日本中から探すこともできます。サイトによっては、世界中から探せるものもあります。

メリットでなく、当然、デメリットもあります。それは、ネット婚活に限らず、どの婚活方法でも言えることですね。

はじめて婚活レッスンとして利用する具体的な婚活サイト名については「婚活レッスン＜実践編＞」にてご案内しますね。

レッスン用に利用するサイトを選んだポイントは、

【ポイント1】：女性は無料で全機能を利用できる

→しっかり使えてこそ、良し悪しが判断でき、効果も期待できますよね。

【ポイント2】：比較的新しいサービスで、マイページも使いやすい

→使い勝手は、続けるうえで大切な要素の一つだと思います。

【ポイント3】：女性の投稿も読むことができる

→同性の気持ちや考えに触れることで、励みになり気づきも得られると思います。

この3点です。

「このサイトが一押し！ お薦めのサイトなのです！」

・・・というわけではありませんので、ご理解をお願いいたします。

ネット婚活のサイトは他にもたくさんありますので、
ネット婚活をされる予定がなくても、まずは検索をしてみてください。

(マッチドットコム、yahoo 縁結び、エキサイト恋愛結婚、ブライダルネットなど)

どのサイトを選ぶにしても、ネット婚活の基本的な流れは同じです。

登録や閲覧は無料だけど、メッセージ送信は有料会員になる必要があるなど、
費用、会員資格、規約、公開データは様々です。

もし、婚活レッスンが終わって、他のサイトに登録して活動されるときは
事前にサイトのQ&Aに目を通し、不明な点は問い合わせをして解決しておきましょうね。

2016年7月からは、転職サイトのエン・ジャパンも婚活サイトの運営を始めました。
こちらのサイトは、結婚相談所の機能を持ち、婚活に必要な自分磨き(学習)をとり入れ、
価格を押さえている点が新しいです。

他にも、ゼクシィも【ゼクシィ縁結び】というサービスを始めましたね。

2016年は、婚活のサービスがさらに増えて、活動を始める環境が選べるようになり、
婚活をする人にとっては良いことだと思います

婚活レッスンを提案する理由

次に、レッスンを提案する理由についてお話ししますね。

いざ、婚活をしようと思っても、どの方法を選べばいいかわからないとか、
まず何から手を付けたらいいのかわからないとかで、
最初の一步を踏み出せないまま、時間が過ぎていくといふことはないでしょうか。

そんなあなたが、まずは一步踏み出し、婚活を手軽に体感できる方法として最適だと考えている「ネット婚活サイトへ登録して2週間活動してみる」ことを提案しています。

ネット婚活はプロフィールの作成が必須なのですが、プロフィールを作成するには、自分自身の事がわかっていないとなかなか書けません。

プロフィールを作成することで、必然的に自分と向き合うことになり、価値観も明確になってきますので、出会いを引き寄せやすくなります。

2週間という期間を設定しているのは、ネット婚活の場合、登録して最初の2週間は新規登録者として検索がされやすく、足跡が付いたり、メッセージが届いたりする可能性が高くなります。

登録後1ヶ月が過ぎると、待っているだけでは何も起こらないので、こちらから積極的にメッセージを送る、投稿をマメにするという工夫が必要です。

登録して2週間のうちに、活動が軌道に乗るようだったらそのまま続けてもいいし、合わなければやめて別の方法で婚活を始めてもいいし、別の方法と並行して活動することもできます。

●ネット婚活での活動はどうするの？

ネット婚活の活動について、知らない方のために簡単に説明しますね。

婚活サイトに自分のプロフィールページを公開して、それを異性会員が閲覧し、気に入った人にメッセージを送ります。

男女どちらからメッセージを送ってもいいので、あなたが積極的にプロフィールを検索し、メッセージを送っても良いです。

メッセージを受け取ったときは、断るかメール交換をするかを自分で判断し返信します。

メール交換については、サイトのシステムを利用しますので、
個人アドレスは教えなくてよいので安心してください。

メール交換する相手は、最初は複数人とスタートしても大丈夫です。
メールで会話しながら、少しずつ絞っていけば良いのです。

メール交換を経て、意気投合したら実際に会う約束をします。

このように、登録してから実際に会い、相手との交際を決めるまでの流れを
自分自身で完結するのがネット婚活の特徴なのです。

活動については自己責任となりますが、複数の異性の方とメール交換をするだけでも、

「こんな価値観があるのね」「男性って、こんなこと考えているのか」
「こういう風に言うと、誤解されるのか、気を付けよう」
「こんな事言われて、とても嫌だった。自分は言わないようにしよう」

・・・など、気づきがあります。

実際会う事となったら、どんな服着ていこうかな、まず何を話そうかな。
彼はどんな声をして、どんなスピードで話すのだろう。

いろいろ想像して、ワクワク、楽しみ、緊張、期待感があふれてくる・・・。

婚活をしなければ、感じる事がなかった感情が湧いてきて
今以上におしゃれや姿勢などに気遣うようになるなど日常に
良い変化が起こるかもしれません。

メールセミナーと実践編では、具体的な活動について、
私の経験の中からではありますが、具体的な事例と対処方法、
一般的なアドバイスもお伝えするので、是非、参考になさってくださいね。

婚活成功のポイント

さて、ここで、気になる婚活成功のポイントについてお話をしますね。

婚活成功のポイントには3つあります。

1. あなた自身が、自分の価値を明確にわかっていること。
2. 自分を大切にしようという気持ちを忘れないこと。
3. 大切な自分が幸せになるための軸をしっかり持つこと。

この3つのポイントを押さえるために、婚活には「準備」のステップがあります。準備とは、「自分自身と向き合い、自分軸を自分が本当に望んでいる幸せの形を明確にすることです。明確したうえで行動するからうまくいくのです。

※婚活準備については、サイトで公開している「6つのピースと婚活シナリオの描き方」というe-bookの第2章「6つのピース」で詳しくお話しています。このe-bookは5分程度で回答できるアンケートにお答えいただくことで閲覧できるようになっていますので、ご興味がある方は、是非、お読みください。

●e-bookのご案内

「あなたの本当の幸せを叶える！6つのピースと婚活シナリオの描き方」

<http://la-cosmy.com/ebook-info>

余談ですが、最近、こんな話をよく聞きます。

自分らしさを生かして、自分が喜ぶことを大切に活動していた結果、婚活に必要な自分磨きが自然にできてきて（自分磨きについては憶測ですが）、気が付いたら、仕事も、恋愛も、身の回りのことも、すべてがいい方向に行くようになったというのです。

例えば、目の前の仕事は一生懸命やり、自分が楽しめる時間も確保し、会いたい人には会いに行き、小さなことや人に興味を持ち、いいなと思ったら真似したり取り入れたりする。

人にあれこれ言われても気にせず、自分自身を認めて褒めてくれる人たちとの時間を大切にするようにするなど、

自分らしさを大切にした行動が、視野を広げ、
自然な出会いを引き寄せたのだと考えられます。

もちろん、彼女たちは、結婚については前向きに考えて、
出会いについて意識はしていたのだと思います。

日常を、婚活一色で埋め尽くさなくても、好きな事をしながら、
出会いのアンテナを貼り続けることも、成功のポイントかもしれませんね。

●あなたの婚活を成功させるために

良い人生、幸せな人生とは、人それぞれ考えはあると思います。
あなたが感じる「幸せな人生」とは何が満たされ、何が揃っている状態でしょうか。

私は人生の中のいろいろなパーツである仕事、人間関係、健康状態など日常の事が
満点でなくとも、バランスよく満たされている状態だと思っています。

既婚かどうか、子供がいるかどうかは、日常のパーツの一つで、人生のすべてではない。
だから、「結婚がすべて」という意識をもっていると、独身である限り幸せを感じられない
し、どうしても視野が狭くなってしまうと思うのです。

ぜひ、婚活以外の事にも興味を持つことを意識し、
視野が狭くならないように、行動範囲や興味の対象を広げてほしいと思います。

婚活にはある程度の積極性・行動力・勇気が必要です。

とはいえ、なんとしても「結婚相手」という獲物を捕まえるのだというような
「ガツガツ感」が丸出しになると、男性は逃げてしまいますよね。

基本、**男性は追われるよりも、追うことに生きがいを感じる生き物**なのです。

出会いのために、婚活だけに集中することも時には大事。
だけど、先にお話しした、成功の3つのポイントを外していないかどうか、
視野が狭くなっていないかどうかに対しても集中しましょうね。

あとは時々、自分の軸がぶれていないかを意識してください。

女性余りという現実がある

ここで、ちょっと女性としてはショッキングな事実をお伝えします。

10年くらい前は、婚活している男性より女性が少なかったので、女性の方が相手を見つけるのに少し有利な傾向にありました。

ところが、今は逆転し、積極的に婚活をするのは、女性が圧倒的に多いそうです。

20代から真剣に婚活する人も増えてきているため、年齢による厳しさはさらに増しているともいえます。

とはいえ、年齢が高くなれば出会える可能性がないというわけではないので、あきらめずに、婚活を楽しみ、前向きに取り組んでみましょうね。

これからの人生のなかで、今日は一番良い日。今日が一番若いのです。

行動してあなたの存在を知ってもらうことでチャンスが生まれ、出会いも引き寄せられますからね。

婚活をしていなくても結婚したいと考えている男性はいます。表面は独身主義でも、結婚したいと潜在的に思っている男性の目の前に、素敵なあなたが現れたら、結婚を前向きに考えるようになるかもしれません。

出会いのきっかけや入り口はどこにあるかわかりません。

結婚相談所や婚活サイトの中という狭い世界に拘らず、サービスを利用しながらも、色々なところへ出かけるようにしましょうね。

今のあなたが、相手にしてあげられることには何があるでしょう。何をしてあげたら、相手は喜んでくれるでしょうか？

そんなことも考えながら、出会いのアンテナを張り続けてくださいね。

婚活の方法は？

婚活レッスンとして「ネット婚活」について少し書きましたが、他にはどんな婚活方法があり、「自分はどの方法で婚活すれば？」ということですが・・・

私は、数ある方法の中から、費用や特徴、ご自身の性格を考慮して自分に合った婚活方法で始めればよいと思います。

誰にでも OK な、これが一押し！という方法はないので、方法を一つに絞るより、複数組合せる事がオススメです。

人見知りの方なら、お見合いパーティは苦手かもしれないし、お金をかけてサポートを受けたいなら相談所がいいかもしれないし。

それでは、婚活にはどのような方法があるのかを確認してみましょう。

結婚相手と出会うための方法には大きく 2 つありますよね。

- ・自力で探すのか。
- ・誰かにお願いするのか。

誰かにお願いして探してもらうのは、昔でいう「趣味でやっている仲人」さんや、知り合いのおせっかいおばさんの人脈の中から紹介をしてもらうという方法です。

〇〇な人がいいです！と、自分自身の希望条件を伝えて、プロフィールと写真を渡しておく。その後は声がかかるのを待つだけ。

・・・でも、あまり現実的ではありませんね。

個人情報がるさいご時世ですし。

また、待つよりも自分が積極的に動く方が、早く出会事が出来ます。

身近な人が間に入ってくれることは安心だけど、断りにくいとか、いちいち報告が必要など、何かと面倒くさいということもあります。

紹介してくれる人の思い込みや好み優先で相手を探すなど、

あなたの意向をちゃんとくみ取ってもらえない可能性もあります。

他には知人や仕事関係の人に、
声をかけてしっかりとお願いする方法もありますね。

知人などに依頼する時の注意点は、あなたの事を親身に思ってくれている、
よく知ってくれている人で、夫婦仲がうまくいっている既婚者に依頼をすることです。

「結婚？そんなもの、人生の墓場だよ。妥協と我慢と忍耐しかないよ」

こういう風に言う人には近づかないようにしましょう。

他人にお願いしない場合、婚活は、基本的には「自分で探す」ことになります。

王子様が向こうからやってくるといような、
偶然の出会いということもないわけではないですが(^^♪

主体的に活動する方が、よい出会いに早く行きつくのではないのでしょうか。

では、次に、自分で探す方法について、それぞれ簡単に説明しますね。

●結婚相談所へ登録

相談所には、紹介の機能もありますので、他力で探すイメージがありますが、自分自身で会員データの中なら探すこともできるので、自分で探す方へ分類しました。

相談所は、データーマッチング型（結婚情報サービス）と、仲人型（個人の結婚相談所）に分けられます。

データーマッチングの方は、結婚相談所へ入会すると専任のアドバイザーが付きます。

「婚活コンサルタント」「婚活コンシェルジュ」などと呼ぶこともあります。

お相手の紹介機能もありますが、基本的には自分で
相談所に登録されているデータを検索してお見合いしたい人を探します。

アドバイザー側でも、データ検索の結果を紹介するという形になります。

大手の相談所では、専任のアドバイザーさんといっても、アドバイザー1人当たり、最低でも数十人を担当しているのが通常ですから、思ったほどきめ細かなお世話は望めないことがあります。

活動の相談、お見合いの日程調整はアドバイザーがしてくれます。

仲人型の場合も、登録されているデータから自分で探しますが、仲人さんがあなたの希望に沿った人を積極的に探し、お見合いのセッティングをしてくれます。

女性の場合は、お見合いに付き添ってくれる場合もあります。

結婚相談所へ登録するためには店舗に出向く必要があるので、店舗がない地域に住んでいる人は利用がしにくいかもしれませんね。

仲人さん（個人の結婚相談所）だと、比較的近所の方が見つかるかもしれません。

大手の結婚相談所は、会社と契約しているイメージです。仲人型は、仲人さん個人と契約しているというイメージですね。

担当する人数が少ない（仲人さん自身で会員の上限を決めている）、親身になってもらえる、費用が成果型であるのが特徴です。

どちらもお見合いまでの流れはほぼ同じで、かかる費用の内訳・バランスが異なります。

相談所のサービス料は、**登録時にかかる初期費用+月会費+お見合い料+成婚料**というのが一般的です。

仲人さんの場合は初期費用が安い（事務手数料程度）です。その代わりに成婚料が高く、大手の相談所は、初期費用が高い傾向にあります。

複数の料金体系を用意していて、金銭的負担に考慮しているものもあります。

アドバイザー全員がコーチング技能を習得していて、それをサービスに活かしている相談所もあります。

再婚や年代が高い人向けのサービスに力を入れている相談所、20歳代の場合は特別に料金を安めに設定するなど

相談所ごとに特色を打ち出しています。

ご自身の環境に応じた相談所に巡り合えればいいですね。

結婚相談所によってサービスの内容や料金体系は、本当に様々なので、利用前に、ホームページなどで確認してみましょう。

調べてみて、いいなと思った相談所があれば
実際に訪問する前に、問い合わせをしっかりとすることをオススメします。

●婚活イベントに参加する

婚活イベントは、主にお見合いパーティ（カップリングパーティ）
と言われるものになります。

イベント会社主催、自治体が主催、個人が主催など、種類も多いです、

変わったものとして、婚活〇〇というイベントがあります。
バスツアー、ハイキング、料理教室、スポーツを一緒に楽しむなどです。

似たようなものとして、大人の婚活サークルというものもあります。

サークルでの活動は、サークル内の SNS で投稿をして、コメントしたりされたり、連絡したり、サークル内のイベントに参加するなどです。

イベントは、初対面の人と話すのが苦手という方には向いていませんが、

友達と参加できる、同じ活動を通して親近感がわきやすい、
普段着の人柄を探れる、リラックスして相手探しができる、
好きな事を楽しみながら出会いがあるというメリットがあります。

費用は、イベントによりまちまちですが、3000 円位から参加可能です。

●インターネット型婚活サイトへ登録する

いわゆる、ネット婚活という方法です。

たくさんある中から活動したい婚活サイトを選んで

登録→相手探し→コンタクト→お見合いのセッティング→返事→交際開始までの一連の流れを、全て自分自身で完結する婚活です。

ネットの婚活サイトは怖いというイメージがあるかもしれませんが、費用も安価で思い立ったらすぐに始められ、嫌ならすぐに止めることができます。

女性は無料で利用・活動ができるサイトもあります。

最近、サイトの数も増えてきました。

婚活というより恋人探しに向いているものも含まれますが、具体的な婚活サイトをいくつか挙げると、

[yahoo お見合い](#)、[エキサイト恋愛結婚](#)、[マッチドットコム](#)、[pairs \(ペアーズ\)](#)、[パートナーズ](#)、[ブライダルネット](#)などがあります。

[Omiai](#) という Facebook を利用した婚活アプリというのものもあるようです。

50代以上など特定の年齢向けのものや、離婚経験がある方の再婚目的に限定したサイトもあります。

いろいろ見てみて、無料で登録できるなら登録して、中身や使い勝手を確認してみることから始めましょう。

●婚活サービスに頼らず、行動範囲を広げることで探す

これは、興味の対象を広げ、好奇心をもち、行動のパターンを変えて出会いのきっかけを増やす方法です。

婚活を考えている異性が集まりそうなイベントに何があるところだろう。
独身の異性は、どんな場所へ出かけていくのだろう。
理想のパートナーが好きそうな場所はどこだろう。

気になる場所やイベントを見つけたら、実際に足を運び参加してみよう。

婚活に関係しなくても、新しい場所へ行くと新しいことに会うことができます。

そこでの人との出会いから、つながりを通して新しい出会いが生まれる可能性もあります。

この方法で出会うために必要な事は、「一人で行動する」という事です。
一人の時の方が、訪れたチャンスを気兼ねなく手に入れることが出来ます。

たまには、友人は抜きにして、一人で出かける時間を作るようにしましょうね。

●結婚相談所を利用した婚活の補足

先にもお伝えしましたが、結婚相談所の利用を考えている場合は、
結婚相談所のホームページを見て、それぞれの特徴や料金について調べましょう。

◇あるサイトの料金一例 (参考)

・A社 (税抜き)

初期費用 (運営費、情報選択料、活動サポート費) ￥125,000
月会費 (運営費、情報提供料) ￥13,800
オプション料金 (イベント参加、講座など) 上記に含まれる
成婚料 ￥0

・B社 (税抜き)

登録料 ￥30,000 初期費用 ￥95,000
月会費 ￥16,000 成婚料 ￥50,000

問い合わせや申し込みのハードルを低くするため、心理テストや、恋愛傾向テストなどを無料で相談所もあるので利用してみるのもよいですが、その後、何度かセールスがくることは一応、覚悟しておいてください。

10年くらい前の私の経験で、一度店舗に出向き説明を聞いたのですが、
金額に見合った成果はなさそうなので、入会を保留したところ、
後の勧誘がしつこく、断るのがとても大変でした。

なので、入会するにあたり、自分が払える費用もちゃんと把握し、
不明な点・不安な点を明確にし、不明点は話を聞きながら解決していきましょうね。

私はとことん納得するまで入会しないという強い意志をもち、店舗へ出かけましょう。

結婚相談所へ足を運ぶ前にすることは、次の3つです。

1. サービスの内容をよく確認する。
2. 不明な点は、問い合わせてあらかじめ解決しておく。
3. 自分が婚活にけることが出来る金額を明確にしておく。

婚活は、サービスにお金を払う以外にも、今よりは出費が増えます。
美容のためのお金、交通費や飲食費、衣類の購入費、通信費などですね。

こういった「婚活経費」も増える可能性があることを覚えておきましょう。

●婚活関連のサービスにお金を払う理由

婚活は、サービスに高いお金をかけるほうが出会えるのでは？と思いがちです。

確かに、婚活サービスへお金をかけるということは、それだけ真剣で、
はやく相手を見つけない本気の人が多いとも言えます。

とはいえ、かける費用に比例して出会いが増えると勘違いする方がいるので、ちゃんとお伝えしたいことがあります。

お金を払って婚活関連サービスを利用するとうことは、
出会うを買うことではないし、出会いが保障されているわけではないということです。

サービスにお金を払うのは、
あくまで「**出会いのきっかけを広げる**」「**チャンスを増やす**」ためのコストです。

有料サービスは「**出会いを売っている**」のではなく、
出会いの「**機会**」や「**チャンス**」を売っているのですね。

ここを押さえつつ、ご自身で主体性を持ち活動することが大切なのです。

きっかけやチャンスが増えたところで、
あなたがちゃんと行動しないと、出会えないのですから。

公表されている婚活関連のデータについて

結婚相談所については、「成婚率」について、必ず確認しましょうね。
サイトに公表していることもあります。対面でも確認してみてください。

算出基準や、どういう場合を「成婚」というのかなどの説明があいまいなら、
納得するまで質問してみてください。(あくまでも一般的な率なので、参考までに)

2015年の記事ですが、独身女性35才の5年後既婚率は10%、40才以降だと、5年以内の既婚率は1%だとか、40代男性の5年以内既婚率は2%とか言われています。

これは婚活をしない場合も含まれていると考えられますが、結婚相談所での40代の成婚率は平均して10%前後と言われています。(実際本当かどうか、わかりませんが)

入会してからの活動期間と成婚率の関係、その人自身の環境(年収や容姿)も含めると正確に計測することは難しいと思いますし、率はあなたの現実とは必ずしも一致しないので、数字については参考にとどめておきましょう。

聞く機会があるのなら「私と同年代・同じ職業人の、入会して半年以内の成婚率は？」という風に聞いてみると良いかもしれません。

成婚率の数字より、質問をしてみた時の相手の答え方が信頼できる、誠実さを感じるものかということが大切ですね。

相談所や仲人さんの会員になる場合、担当になる人との相性も大切なので、合わなければ交代できるのかも確認するとよいかもしれません。

婚活サービスには決して安くはない費用を支払うので、料金プランや支払のタイミングもちゃんと確認しましょうね。

- ・最初にかかる費用、月々固定でかかる費用、
- ・お見合いなど都度かかる費用、
- ・退会するときにかかる費用など

また、活動のフォロー内容、サービスに含まれている内容と、自分自身でしなければいけない事は何なのかをはっきりさせておきましょうね。

ネット婚活のワンポイント

婚活レッスンでは、ネット婚活の利用を提案していますので、最後に、婚活サイトについてももう少しお伝えしますね。

あなたがお試しで登録活動した結果、ネット婚活を続けたいな感じることや、他のサイトで活動してみたいと思うようになるかもしれません。

そんな時のために、サイトを選ぶチェックポイントをいくつかあげますね。

●婚活サイトを選ぶチェックポイント

- ・料金体系が明確か
- ・本人確認を徹底しているか
- ・サイトの Q&A が親切か (知りたいことがちゃんと書いてあるかどうか)
- ・サイトの管理者の情報が明示しており、問い合わせができるか
- ・プロフィールの項目が充実しているか
- ・投稿機能などの自己アピールの場があるか
- ・my ページや検索機能の使い勝手はどうか
- ・写真の公開・非公開の設定が親切か
- ・公開されているデータが多いか
- ・退会方法の案内も解りやすいか

●ネット婚活で気を付けること

ネット婚活のサイトでは、活動する人の信用度アップのために、収入・住所・独身である証明書の提出を促しています。

何の証明書を提出しているのかがわかるように、提出済みの証明書名がプロフィールに表示されるという機能が、ほとんどのサイトにあります。

ここがポイントなのですが

「**独身証明を出していない限り、既婚者の可能性はある**」ということなのです。

独身証明は、役所の窓口へ行かないと交付してもらえないなど面倒なので、

独身証明書を提出していない人は多いです。

また、内縁関係の恋人がいても、法的には独身なので、独身証明が出せます。
証明書を提出後、もし、結婚したにもかかわらず活動していたとしてもわかりません。

疑えばきりがありませんが、念のため、覚えておいてくださいね。

「え？ 既婚者がいるなんて、リスク高くない？」

「どうやって、見破ればいいのか？」

ネット婚活に限らず、お見合いパーティの参加者にも既婚者がいる可能性はあります。

早い段階で見破るのはなかなか難しいのですが、
メールでの会話が弾んでも、家族や友人についての話題を避けるなら
既婚者の可能性はありますが、絶対ではありません。

既婚者かどうかを探る方法としては、家族の事以外に、
休日の過ごし方について尋ねるのもいいかもしれませんね。

遊び目的の人一部いるとはいえ、ほとんどの人がまじめな出会いを求めています。
ネット婚活というのは出会うための手段の一つ、実際に会ってからが恋愛のスタートです。

ネット婚活を利用した婚活は考えていないあなたも、
登録をしてどんな機能があるのか試してみる、
検索して男性のプロフィールを見るだけでも気づきがあると思います。

男性って、どんなことを望み、何を考えているのか。
結婚相手を選ぶときに大切にしているものは何か。
あなたが希望する条件の男性は、どのくらいいるのか。

実践編を参考に、お試し登録をして、プロフィールの作成はぜひやってみてくださいね。

基本編はここまでです。婚活レッスンをしてみたいなと思われたなら、メールセミナーにご登録・実践編をダウンロードしていただければと思います。
ここまで読んでいただき、ありがとうございます。

著者：出会いを生み出す婚活準備の専門家 たらむらのりこ

